

1級製図R7合格するぞ【製図講座の全体工程】2025年6月1日

R7製図解説は以下の工程である

7/26(土): R7製図課題の所見

8/11(月): 1回目予測課題

8/18(月): 1回目予測課題の解答

8/25(月): 2回目予測課題

9/1(月): 2回目予測課題の解答

9/8(月): 3回目予測課題、計画の要点まとめ(丸暗記)

9/15(月): 3回目予測課題の解答

9/22(月): 合格するためのR7総括(重要)

研究会の予測課題
は、3課題で本試験
の80%以上の中
している

建築資格研究会: www.kenchiku-shikaku.net

令和7年の研究会の製図解説は、以下の予定です。

研究会の予測課題は、毎年3課題であるが、その3課題で本試験に対して80%以上が的中しています。

7/26(土): R7製図課題の所見

8/11(月): 1回目予測課題

8/18(月): 1回目予測課題の解答

8/25(月): 2回目予測課題

9/1(月): 2回目予測課題の解答

9/8(月): 3回目予測課題、計画の要点まとめ(丸暗記)

9/15(月): 3回目予測課題の解答

9/22(月): 合格するためのR7総括(重要)

資格学校へ通学すれば合格できるのか？

資格学校(S社・N社)の合格が約9割

製図試験の合格者の占有率は、大手資格学校(S社、N社)が約9割を占める。平成27年の製図合格者(3,774名)のうち、大手資格学校の合格占有率は、S社57%(2,149名)、N社30%(1,145名)、その他13%(480名)である。

近年、合格者を公開していないが、ほぼこの傾向に近い数値と推定している。

製図試験の合格者の占有率は、大手資格学校(S社、N社)が約9割を占めます。

平成27年の製図合格者は、3,774名であり、そのうち、大手資格学校の合格占有率は、S社が57%(2,149名)、N社が30%(1,145名)、その他が13%(480名)です。

近年、合格者を公開していないが、ほぼこの傾向に近い数値になっていると推定します。

資格学校(S社・N社)の合格率は約33%と推定

近年、製図試験の合格率は、約33%です。全体の約9割がS社N社の合格者であり、合格率33%なら両社の合格率も約33%となると推定できる。

製図試験の合格発表では、合格占有率が公表されているが、これは受講者が多いと数値も高いので、合格率と勘違いしないようにしたい。つまり合格するには、資格学校内の33%に入る必要があり、受講者の3人に2人は落ちる現実も推定できる。

製図試験の合格率は、令和6年も令和5年も令和4年も約33%です。

前述したように、全体の約9割がS社とN社の合格者が占めているので、製図試験の合格率33%なら両社の合格率も約33%となっていると推定できます。

製図試験の合格発表では、資格学校から「合格占有率」が公表されているが、これは受講者が多いと数値も高いので、合格率と勘違いしないようにして下さい。

つまり合格するには、資格学校内の33%に入る必要があります。

この現実には、資格学校では説明されません、受講者平等性から全員が同じ授業を受けて、実は3人に2人は落ちるなどとは言えないからです。

なお、製図試験に落ちた方は、資格学校の最高のお客様(長期製図講座の受講者)になるということも理解して下さい。

